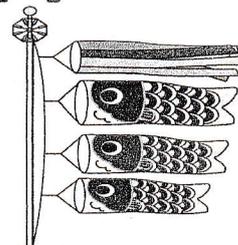


あきやま子どもクリニックニュース2021年5月号

コロナ禍で、診療時間を変更しました。朝は7:30から、午後は13:30から診療しています。いつでも診療できるようにしましたのでご利用ください。また在宅でオンライン診療が、問診票も家庭でWEBで入力できます。診療所もIT化を進めていきたいと思ひます。



院長より



「心身の健康維持・増進のために 幼児、児童、生徒の健診を」

こども相談には、園や学校でのつまづきで来院されることが多いです。もし、定期的に健診で早期に心配や不安を除き、これから気をつけるべきことを保護者と確認することができたなら、つまづきを予防できるのではないかと思ひています。子ども達を大事に育てていくために、小児科医の知識や技術を活用していただければと思ひます。是非、3歳以降の1年1回の健診をご検討ください。

Mama&Baby(産後ケア)



産院を退院してからほとんど誰にも会わず頑張って育児をしているママたちが沢山います。

ママたちは、ママベビーにきて初めて、他のお子さんが寝ているのをみたり、泣いている子を見たり、髪の毛がふさふさだったりそうでなかったりと、色々な子どもたちがいることに気づかれています。同じような悩みをもつママたちがいることがわかるだけでちょっと気持ちが楽になることもあるようです。外に出る機会が極めて少ない今だからこそ、感染対策をしっかり行い、お待ちしております。(文責 松本光子)

病児保育室便り



病児保育室は生後4か月から小学校3年生のお子さんまで利用できます。0~2歳児ぐらゐの時は、病児保育の利用が多い年齢です。大きくなるにつれて体力もつき利用回数が減り、小学生になると全く利用がなくなつてきます。そんな中、先日、以前何回か利用していたお子さんの妹さんが利用した際、お迎えに以前利用していたお子さんも一緒に来ていました。小学校3年生になっていて、とてもしっかりしているお姉さんになっていました。驚きと、成長が見れたことへの嬉しさで胸がいっぱいになりました。

(文責 千葉美香)

最近の流行っている病気

嘔吐・下痢の急性胃腸炎が大流行中です。高熱が続く場合にはプール熱もあります。咳の風邪も増えてきました。

感染症として突発性発疹、溶連菌感染症、水痘があります。

新型コロナウイルスについて

ニュースで心配されていると思ひます。もし、接触した可能性がある場合や心配されている場合には、お電話ください。当院でもPCR検査、抗原検査、抗体検査が可能です。その際は第2診察室をご利用ください。

訪問看護ステーション

障害を持つ子どもたちの中には、自分の思ひを伝える手段が少なく、わかってもらえない事が多々あると思ひます。訪問のお家の中には、絵カードをたくさん作り、子どもに見せて今日あることを伝える、何をして遊ぶかなど選んでもらうことに使っています。子どもたちの成長とともに絵カードの数も増えています。それでも、なかなか理解してあげられない事もありますが、諦めずに、色々な工夫や方法をご家族と一緒に考えていけたらいいと思ひます。

(文責 梅田可愛)



今月の代診と休診

8日(土)	午前診療	宗像先生
12日(水)	午後診療	宗像先生
17日(月)	午後診療	宗像先生
18日(火)	午後診療	宗像先生
19日(水)	午前診療	宗像先生
28日(金)	午後診療	宗像先生

木曜日早朝・午前診療は濱野先生です。午後診療は宗像先生です。

GWは4月29日~5月5日休みです。